

# 御前山ビオトープ通信

平成23年4月24日

## 第31号

編集： NPO「美しい田園21」 清野

メール：[denen21@hb.tp1.jp](mailto:denen21@hb.tp1.jp)

ホームページ：<http://w01.tp1.jp/~a071771011/>

### 目次

- 1 御前山ダム周辺整備関係機関打ち合わせ
- 2 東日本大震災について
- 3 最後の「引っ越し大作戦」
- 4 御前山ビオトープが「ビオトープ顕彰」受賞

### 【案内図】



## 1 御前山ダム周辺整備関係機関打ち合わせ

御前山ダムの本体、ダム管理所などが完成目前となり、茨城県の中山間整備事業による周辺整備も来年から始まります。一方、ダム環境センターを始め地元ではダム周辺整備について自然再生を基本として「山桜の森」や「オオムラサキの森」などの構想が地域として具体化してきました。

そこで、関係する各事業間の調整を図り手戻りなく円滑に進むよう、当センターの発意により昨年に引き続き3月4日に関係機関の打ち合わせ会が開催されました。ダムの事業主体である那珂川沿岸国営事業所、中山間整備事業を実施する茨城県北事務所、常陸大宮市役所御前山総合支所、御前山小学校、地元団体（桜蓄会）などと当御前山ダム環境センターが一堂に会して、今後のダム周辺整備の進め方や管理活用方法などについて打ち合わせを行いました。事業行程や残土処理など実務的な事項を含めて情報交換と相互調整がかなり進みました。

## 2 東日本大震災の発生について

3月11日（金）午後2時46分、東北太平洋沖を震源とする大地震が発生し大規模な津波が来襲して東日本全域に甚大な被害をもたらしました。被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

3月29日に次回作業の打ち合わせで御前山へ行くと、あちこちで瓦屋根が落ちブロック塀が倒れるなどの被害が散見されました。幸いダムやビオトープには問題がありませんでした。県内では海岸部で津波被害が発生したほか、広域に電気、ガス、水道が止まり市民生活に大きな影響が出ました。打ち合わせの中で地元から思わぬ報告がありました。数日間にわたり断水が続きましたが、地震直後から連日にわたり地元だけでなく水戸や栃木県方面を含めて御前山ビオトープに水を汲みにくる車列ができたそうです。ビオトープにはきれいな飲める水が流れていることが結構知られていたようです。急な交通量増加で道路法面が一部崩壊し緊急修理したという余談もありました。思わぬところで社会的貢献を果たすことができ嬉しい限りです。

### 関係機関打ち合わせ



### 崩壊した墓石やブロック塀



### 3 最後の「引越し大作戦」

東日本大震災で大変な時期ではありますが、本年度のダム湛水を目前にして、こちら希少植物の命の救出活動として実施時期が限定されていることから4月19日に実施することになりました。平成16年から地元住民や小学校と取り組んできた移植活動の集大成となります。

当日の天気予報は大雨雷雨注意報がでるような最悪な状況でしたが、前日から地元では採取作業や昼食の準備も進められ、小学校も一連のカキムを構成していることから小雨決行としました。

ところが当日御前山に近づくにつれて土砂降り状態となってきました。大雨の場合は形だけ植樹して屋内の説明会に切り替えることも覚悟したほどでした。

幸い9時に集合した時は小雨になってきたので無理せず出来る範囲ということで作業を開始しました。しかし、時折強くなる雨足に厳しい斜面の作業でボランティアの皆さんには大変な御苦勞をいただきました。最初は採取する希少植物の見分けがつかず戸惑いもあったようですが、作業していく中で徐々にわかってきてかなり大量の山野草を採取することができました。

10時には御前山小学校のスクールバスが到着したので、とにかく現場に行って一本でも記念植樹できればとダム直下に子供たちが勢揃いしました。するとその瞬間にピタッと雨が止みました。足場は悪いですが何とか「山桜」30本「エノキ」10本ほどの植栽作業を終了し、名札もつけました。

11時から新設されたダム管理所に移動し、事業所等から那珂川沿岸農業水利事業やダム、管理施設、ビオトープなどの説明がありました。管理所は大震災の影響で工事が遅れ完成検査の前でしたが、事業所の配慮で子供達のために開放していただきました。

昼食は地元婦人会からビオトープ米と事業所の試験栽培餅米を使用した炊き込みのオニギリ、ジャガイモ、漬物などが用意され、大好評でした。

午後は少し薄日が差すほど天気も落ち着いてきたのでビオトープに移動して湛水地から採取した植物の移植作業と一部小川の修復作業を行いました。今回移植した植種はカタクリ、イチゲ、ニリンソウ、マルバダケブキ、ヒカゲツツジ、ユキノシタなど等です。作業が終わって帰宅途中にまた大雨になり今度は雷まで鳴り出しました。本当に間一髪のタイミングで所定の作業が完了できたようで安堵しました。今回は地震や大雨という悪条件にもかかわらず百名以上の参加をいただきありがとうございました。



急斜面での山野草採取作業



ダム直下への植樹（御前山小6年生）



ダム管理所で説明



山桜を背景に集合写真  
（来年は後ろが湖に）

### 4 御前山ビオトープが「ビオトープ顕彰」受賞（詳細は次号で報告）